

整理番号:2022550199 送番号:144776 発送日:平成16年 4月20日 1/E

拒絶理由通知書

特許出願の番号

特願2003-160521

起案日

平成16年 4月16日

特許庁審査官

高野 洋

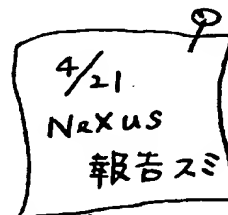
9647 5K00

特許出願人代理人

青山 葆 (外 1名) 様

適用条文

第39条



この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由 Best Available Copy

この出願の下記の請求項に係る発明は、同一出願人が同日出願した下記の出願の発明と同一と認められるから、特許法第39条第2項の規定により特許を受けることができない。

記

本願の各請求項に係る発明は、PSK・QAMがデジタル変調方式として技術常識であることを考慮すれば、特許3008651号の各請求項と実質同一であると認められる。

↳ p9558と同じ基礎

この拒絶理由通知の内容に関するお問い合わせ、または面接のご希望がございましたら下記までご連絡下さい。

特許審査第四部デジタル通信 高野 洋

TEL. 03(3581)1101 内線 3555 FAX: 03(3501)0699

US 531935

整理番号:2022550203 発送番号:144775 発送日:平成16年 4月20日

1

拒絶理由通知書

特許出願の番号

特願2003-160622

起案日

平成16年 4月16日

特許庁審査官

高野 洋

9647 5K00

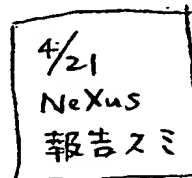
特許出願人代理人

青山 葆 (外 1名) 様

適用条文

第29条第2項

Best Available Copy



松下
イブ
6949-X5K2

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物に記載された発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記

(引用文献等については引用文献等一覧参照)

引 用 文 献 等 一 覧

① 特開平2-154583号公報

② 森山繁樹、斉藤正典、山田宰，都市部におけるVHF・UHF帯遅延伝搬特性，1991年電子情報通信学会春季全国大会講演論文集，日本，社団法人電子情報通信学会，1991年 3月15日，分冊2，p. 406

3. 特開平5-218978号公報 (スミ)

④ 伊藤泰宏、濱住啓之、宮沢寛，地上デジタル放送用AW-CDM伝送方式，テレビジョン学会技術報告，日本，社団法人テレビジョン学会，1993年 2月25日，Vol. 17 No. 13，pp. 27-32

(特願平4-256070号)

複数のデータ列に電力差を設ける技術については、原出願が基礎とする特願平5-66461号及び特願平5-132984号に記載されていないと認められるから、本願の各請求項に係る発明は、特願平5-261601号の出願日に出願されたものと認めて検討する。

・請求項：1

二束の訂正
高野審査官に確認
4/23

整理番号:2022550203 発送番号:144775 発送日:平成16年 4月20日 2/E

・引用文献等: 1 - 4

・備考:

引用例1には、地上放送と衛星放送とを受信して復調する受信装置が記載されている。

また、地上デジタル放送、衛星デジタル放送は、いずれも周知であると認められる（衛星デジタル放送に関しては、引用例1中にMUSE方式が例示されており、地上デジタル放送については引用例2等を参照されたい。なお、引用例1のものも、地上波放送信号のうち音声信号はデジタル信号である。）。

引用例3には、重要データを送る第1のデータ列でその他のデータ列の復調情報を伝送することが記載されている。

引用例4には、データの重要度に応じてデータ列毎に電力差を設けることが記載されている。

したがって、本願の各請求項に係る発明は、引用例1 - 4から当業者が容易に想到し得るものと認められる。

この拒絶理由通知の内容に関するお問い合わせ、または面接のご希望がございましたら下記までご連絡下さい。

特許審査第四部デジタル通信 高野 洋

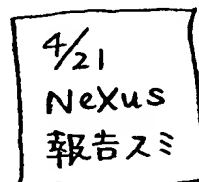
TEL. 03(3581)1101 内線 3555 FAX. 03(3501)0699

Best Available Copy

整理番号:2022550204 発送番号:144774 発送日:平成16年 4月20日

1

拒絶理由通知書



特許出願の番号

特願2003-160697

起案日

平成16年 4月16日

特許庁審査官

高野 洋

9647 5K00

特許出願人代理人

青山 葆 (外 1名) 様

適用条文

第29条第2項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物に記載された発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

引 用 文 献 等 一 覧

- 要
- ① 特開平2-154583号公報
 - ② 森山繁樹、斉藤正典、山田幸、都市部におけるVHF・UHF帯遅延伝搬特性、1991年電子情報通信学会春季全国大会講演論文集、日本、社団法人電子情報通信学会、1991年 3月15日、分冊2、p. 406
 - ③ 特開平5-218978号公報 (スミ)
 - ④ 伊藤泰宏、濱住啓之、宮沢寛、地上デジタル放送用AW-CDM伝送方式、テレビジョン学会技術報告、日本、社団法人テレビジョン学会、1993年 2月25日、Vol. 17 No. 13、pp. 27-32

複数のデータ列に電力差を設ける技術については、原出願が基礎とする特願平5-66461号及び特願平5-132984号に記載されていないと認められるから、本願の各請求項に係る発明は、特願平5-261612号の出願日に出願されたものと認めて検討する。

・請求項：1

Best Available Copy

整理番号:2022550204 発送番号:144774 発送日:平成16年 4月20日 2/E

・引用文献等：1－4

・備考：

引用例1には、地上放送と衛星放送とを受信して復調する受信装置が記載されている。

また、地上デジタル放送、衛星デジタル放送は、いずれも周知であると認められる（衛星デジタル放送に関しては、引用例1中にMUSE方式が例示されている。地上デジタル放送については引用例2等を参照されたい。なお、引用例1のものも、地上波放送信号のうち音声信号はデジタル信号である。）。

引用例3には、重要データを送る第1のデータ列でその他のデータ列の復調情報を伝送すること、及び、データ列毎に誤り訂正等によって誤り耐性を異ならせることが記載されている。

引用例4には、データの重要度に応じてデータ列毎に電力差を設けることが記載されている。

したがって、本願の各請求項に係る発明は、引用例1－4から当業者が容易に想到し得るものと認められる。

この拒絶理由通知の内容に関するお問い合わせ、または面接のご希望がございましたら下記までご連絡下さい。

特許審査第四部デジタル通信 高野 洋

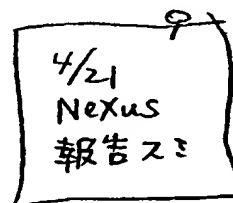
TEL. 03(3581)1101 内線 3555 FAX. 03(3501)0699

Best Available Copy

整理番号:2022550202 発送番号:144780 発送日:平成16年 4月20日

1

拒絶理由通知書



特許出願の番号

特願2003-160588

起案日

平成16年 4月16日

特許庁審査官

高野 洋

9647 5K00

特許出願人代理人

青山 葆 (外 1名) 様

適用条文

第29条第2項

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から60日以内に意見書を提出して下さい。

理 由

この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物に記載された発明に基いて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

引 用 文 献 等 一 覧

- 要 (1) 特開平2-154583号公報
(2) 森山繁樹、斉藤正典、山田幸、都市部におけるVHF・UHF帯遅延伝搬特性、1991年電子情報通信学会春季大会全国大会講演論文集、日本、社団法人電子情報通信学会、1991年 3月15日、分冊2、p. 406

・請求項：1

・引用文献等：1、2

・備考：

引用例1には、地上放送と衛星放送とを受信して復調する受信装置が記載されている。

また、地上デジタル放送、衛星デジタル放送は、いずれも周知であると認められる（衛星デジタル放送に関しては、引用例1中にMUSE方式が例示されており、地上デジタル放送については引用例2等を参照されたい。なお、引用例1のものも、地上波放送信号のうち音声信号はデジタル信号である。）。

したがって、本願の請求項1に係る発明は引用例1、2から当業者が容易に想

Best Available Copy

整理番号:2022550202 発送番号:144780 発送日:平成16年 4月20日 2/E

到し得るものと認められる。

この拒絶理由通知の内容に関するお問い合わせ、または面接のご希望がございましたら下記までご連絡下さい。

特許審査第四部デジタル通信 高野 洋

TEL. 03(3581)1101 内線 3555 FAX. 03(3501)0699

Best Available Copy